

# うるま市議会 だより

第45号

平成28年(2016)  
発行 9月1日



うるま市出身女子バレーボールオリンピック代表の座安選手をみんなで応援

## 一般質問(6月定例会)

6月定例会には29名の議員が市政全般について一般質問を行いました。本紙面は、「市議会だより」申し合わせ事項により掲載されています。

紙面の都合上、簡潔な表現になっております。

なお、詳しい内容については市議会会議録を自治公民館、市内図書館、議会事務局、議会ホームページでご覧ください。

## 目次

一般質問	2
第104回5月臨時会議決結果	17
第105回5月臨時会議決結果	17
米軍属による女性死体遺棄事件に関する抗議決議	17
第106回6月定例会議決結果	18
議案に対する賛否一覧表	19
甲子園をめざす高校野球沖縄大会に影響を及ぼす女性遺体遺棄事件に対する県民大会の会場変更を求める意見書	19
平成27年度政務活動費の使いみち	20

■発行:うるま市議会 ■編集:議会広報編集調査特別委員会

住所 〒 904-2292 うるま市みどり町1-1-1 電話 098-973-3511 FAX 098-973-8123



たまえ とつぎ  
玉榮 登次

- 一 道路行政について
- 二 川田区における河川調査について
- 三 観光危機管理に向けた取り組みについて

一 道路行政について

**質問** 前原のはま寿司側から江洲交差点へ右折する際の矢印信号表示の対応及び道路標示の白線の引き直しについて伺う。

**答弁** 上門市民部長 地域自治会や関係機関と連携・協議をし、安全な道路環境の改善を図っていく。

**質問** 与勝交差点において、右折矢印によるスムーズな誘導で道路利用者の安全を守っていただきたいが、対応を伺う。

**答弁** 上門市民部長 うるま警察署での上申は済んでいるが、実施時期等は未定である。

二 川田区における河川調査について

**質問** 4月4日の魚類へい死事故について、水質調査及び原因調査の進捗状況を伺う。

**答弁** 上門市民部長 県中部保健所の調査報告から、河川水の重金属等の測定値では環境基準を満たし農薬も検出されなかったが、水質悪化による酸欠とともに事故を引き起こした可能性がある。

**質問** 水質悪化の原因や、現在の水質の状態について伺う。

**答弁** 上門市民部長 簡易水質検査の結果、溶存酸素量が県の基準値よりかなり低く、水質汚濁の程度を示す化学的酸素要求量は基準値を超過している。

**質問** 数年前から見られる同様の現象との関連性などについて伺う。

**答弁** 上門市民部長 関連性は不明だが、死魚から農薬が検出されていることから中部保健所から市農政課に対し、農家への指導依頼文書が送付されたとの事である。

**質問** 塩屋区・川田区周辺の水路の環境維持に対する今後の対策について伺う。

**答弁** 上門市民部長 環境分析調査の実施や、中部保健所と連携した水質保全に取り組んでいきたい。

三 観光危機管理に向けた取り組みについて

**質問** 外来種や外来ウィルスなどの危険性から農漁業と市民の生活をを守るため、観光政策・安全対策の一環としての、リスク軽減に向けた取り組みについて伺う。

**答弁** 伊波こども部長 沖縄県感染症予防計画に示される知識の普及や定期予防接種を通して地域の感染症対策を実践する。

**質問** 中城湾港新港地区や周辺地域への「防災マップ兼防炎情報案内板」の設置について伺う。

**答弁** 上門経済部長 観光客の滞在状況や地域の特性を踏まえ、防災担当部署等と連携して検討したい。

**質問** 市民と観光客の共用を目的とした、十分な機能を備えた避難施設、防災拠点の設置について伺う。

**答弁** 喜納企画部長 災害時に十分利活用できるような施設整備を実施するなど、各部署と連携を図っている。



なかもと たろう  
仲本 辰雄

- 一 消防行政について
- 二 雇用対策・企業誘致・支援策について
- 三 組織改革について
- 四 環境行政について

一 消防行政について

**質問** 平成27年の救急車出動件数。

**答弁** 諸見里消防長 6,464件。

**質問** 増加傾向にどのように対処してきたか。

**答弁** 諸見里消防長 救急隊1隊の連続出動各署からの複数出動派遣型救急ワークステーション、沖縄県ドクターヘリ活用。

**質問** 東京消防庁は、平成19年から緊急性の低い通報を減らすため、救急相談センターを開設した。救急車を呼んだほうがよいか、迷ったときに#7119に電話をすると、医師や救急隊員経験者が24時間体制で相談に応じる#7119を県事業として、提案できないか。

**答弁** 諸見里消防長 検討研究を図りたい。

**質問** 消防団協力事業所表示制度の導入などを提言する。

**答弁** 諸見里消防長 今年度中に表示制度の導入に取り組むなど、増員を目指すしていく。

**質問** 雇用対策・企業誘致・支援策について

**質問** ①新規雇用者の追跡調査で、雇用のミスマッチが生じていけば、解決するための方策を考へるべき②経営に関する相談窓口を設置し、中小企業支援を強化すべきである。

**答弁** 上門経済部長 ①人材の育成事業や就労支援事業の実施。若年者定着支援事業や正社員化企業支援事業等も検討②企業の求める相談窓口の強化に取り組んでいきたい。

三 組織改革について

**質問** 複数事務に対応するための組織体制はどのようになっているか。

**答弁** 喜納企画部長 プロジェクトチーム、関係する部署で作業部会等を設置して対応している。

**質問** 政策調整監等の設置が考えられないか。

**答弁** 島袋市長 対応できない事案が生じた場合には、ニーズに合わせた対応をしていくべきと思っている。

四 環境行政について

**質問** うるま市あき地管理の適正化に関する条例は昭和56年、旧具志川市で制定、新市に引き継がれているが、制定した理由。

**答弁** 上門市民部長 住民から空き地所有者に対し、適正に管理してほしいという声が条例制定に結びついた。

**質問** 管理されていない空き地があることを把握しているか。

**答弁** 上門市民部長 あることを認識している。

**質問** 条例を根拠に指導、勧告及び措置命令を発動したことがあるか。

**答弁** 上門市民部長 必要がある場合に、条例に基づく適正管理の指導を行っている。

**質問** ごみ屋敷の実態はあるか。

**答弁** 上門市民部長 自治会や周辺住民からの通報、苦情、パトロール、相談等を受けて把握している。

**質問** 条例制定が考えられないか。

**答弁** 上門市民部長 調査研究をさせていただきます。



一 ホームページの充実について  
二 石川地区の観光客誘引策について

まつだ ひさお  
松田 久男

一 ホームページの充実について

**質問** ネットやスマートフォン等で体育館その他の公共施設の予約等々ができるようにならないか。

**答弁** 赤嶺教育部長 現状では窓口及び電話で行っている。

**質問** 少なくとも予約状況の確認くらいはやりたい。現状のインフラで可能か。

**答弁** 赤嶺教育部長 イントラネットは各施設と結ばれているが予約システムが無い。

**質問** 情報がリアルタイムで反映されていく事を目指していただきたい。

**答弁** 赤嶺教育部長 関連部署で調整し利便性の向上を検討したい。

**質問** データが古いものがある。定期的な更新等について伺う。

**答弁** 喜納企画部長 確認し各課へ注意したい。

**質問** 観光ピエールが不足している。

**答弁** 喜納企画部長 ピエール動画を5本製作し公開している。情報不足は観光物産協会等の他団体のホームページを活用し改善したい。

二 石川地区の観光客誘引策について

**質問** 石川地域は恩納村に隣接して観光客の入口となっている。石川多目的ドーム周辺の駐車場整備の進行ぐあいはどうか。

**答弁** 上間経済部長 西地区を初期と位置づけ次に石川多目的ドーム隣接の

東側、最後に北側の順に整備を想定しているが、実施計画への要望に向け準備の段階である。

**質問** 闘牛資料館はあった方がいい。舞天館は活用できないか。

**答弁** 上間経済部長 同施設は当初の事業目的に合った活用を図って行きたい。闘牛資料館は石川インターチェンジ周辺整備構想に基づき取り組んでいきたい。

**質問** 石川インターチェンジを活用して恩納村からの観光客誘客について検討されたか。

**答弁** 上間経済部長 マスタープランでは北の玄関口として開発を行うことが示されている。道の駅、交通センター、闘牛資料館など改めて調整したい。

**質問** 社交業、飲食業における観光客の誘引策について伺う。

**答弁** 上間経済部長 飲食業組合等と連携して検討したい。

**質問** 夜の社交場には安全なイメージが大事である。防犯カメラの設置や、悪質な客引きの防止、優良店の推奨などについて伺う。

**答弁** 上間経済部長 防犯カメラは関連部署と調整したい。悪質な行為の防止策は警察、地域と連携を図り対策を講じたい。優良店の推奨については商工会と連携し検討していきたい。

一 うるま市の市民所得について

**質問** 沖縄県の発表によると、うるま市の市民所得は41市町村中39位であるが行政としての感想を伺う。

**答弁** 上間経済部長 市内での総生産では、2番目の伸び率であるが、市外からの所得が減り、マイナス要因となっている。大変厳しい状況にある。

**質問** 県民所得とは、県民経済計算の生産、分配、支出の3面の内、分配面から計算されるが、計算根拠の数値、各種指標は把握しているか伺う。

**答弁** 喜納企画部長 内閣府経済社会総合研究所の県民経済計算標準方式に準拠して作成されるが、本市は雇用者報酬と企業所得の低さが影響していると思われる。

**質問** 市民所得が低いと、市民生活にどのような影響があると考えるか伺う。

**答弁** 上間経済部長 完全失業率の高さに影響しており、世帯の貧困につながり生活保護率の高さと子供の貧困に影響があると思われる。

**質問** 官民一体となり、各種施策を展開しなければいけません。専門分野による原因究明も必要ですが、その分析依頼は可能か伺う。

**答弁** 上間経済部長 うるま市産業振興計画策定業務をコンサルタントに依

一 うるま市の市民所得について  
二 南原漁協製氷機設置について



にし の かずお  
西野 一男

頼し、検証分析を予定している。

**質問** 産業振興などによる効果が若年層の県外転出の抑制につながっていない。市内定着を促す対策はあるか伺う。

**答弁** 上間経済部長 今年度を実施する「うるま市産業振興計画策定業務」に必要な戦略ビジョンの方向性を明確にし、雇用の場の確保につなげたい。

**質問** 琉球海運がうるま市の国際物流拠点産業集積地域に4万4千平方メートルの物流施設を建設予定であるが、当該企業等への若者雇用についてのセールスはどうか伺う。

**答弁** 上間経済部長 関連する企業での雇用創出により、市民所得向上への期待感があるので、関係機関、関係企業と連携をして取り組んでいきたい。

二 南原漁協製氷機設置について

**質問** 過去の一般質問において漁港整備が平成33年に、製氷機設置については特定防衛施設周辺整備調整交付金で対応するとの答弁でしたが、その後の進捗について伺う。

**答弁** 上間経済部長 平成33年度の事業化に向けて県漁港漁場課と協議を行っている。また、製氷機設置については、今年5月に防衛局と調整を行い、交付金で平成29年度実施計画の中で事業化に取り組んでいきたい。



- 一 石川赤崎地域にある埋立地について
- 二 カーブミラーの管理について
- 三 選挙の投票率とポスター掲示板について
- 四 うるま市の女性暴行殺害死体遺棄事件について

おきどう  
荻堂 せいじん  
盛仁

一 石川赤崎地域にある埋立地について

質問 埋め立て完了後の土地利用について伺う。

答弁 喜納企画部長 企業側が緑地化を実施。野球場一面、サッカー場一面、テニスコート3面を設置し、市民の利用に供することが約束されている。

質問 金武町との境界問題について伺う。

答弁 喜納企画部長 金武町との境界は現在明確になっていない。事業が完了するまでに金武町との協議を進め、境界を確定していく必要があると考えている。

質問 今後の石炭灰の処理について伺う。

答弁 喜納企画部長 今後、将来的に会社側から新たな提案等があった時点で対応を協議する必要があるものと考えている。

二 カーブミラーの管理について

質問 標識とカーブミラーの管理はどうか伺う。

答弁 宮城都市建設部長 市道は都市建設部維持管理課が管理している。農道については設置は経済部農水産整備課、管理は都市建設部維持管理課が行っている。

質問 点検はどのように行っているか伺う。

答弁 宮城都市建設部長 担当課で各地域をパトロールしてふくあいが生じた箇所等を目視により点検を行っている。

質問 破損した場合の補修または再設置について伺う。

答弁 宮城都市建設部長 経年劣化により支柱が腐食して壊れた場合には市で対応する。

質問 市道東恩納23号線のカーブミラーについて伺う。

答弁 宮城都市建設部長 当該交差点は危険と判断されるので、早急に設置を考えていきたい。

三 選挙の投票率とポスター掲示板について

質問 沖縄県議会議員選挙の投票率の低下の要因について伺う。

答弁 親田選挙管理委員会事務局長 全体的な要因については分析がまだできていない。

質問 投票率の向上対策を伺う。

答弁 親田選挙管理委員会事務局長 自治会、学校現場、明るい選挙推進協議会と連携し、投票率の向上に取り組む。

質問 宮森小学校投票所と期日前投票所の件について伺う。

答弁 親田選挙管理委員会事務局長 宮森小学校については検討している。期日前投票所の増設については検討を重ねている。

四 うるま市の女性暴行殺害死体遺棄事件について

質問 事件について市長の心情を伺う。

答弁 島袋市長 市民に大きな衝撃と不安を与えたことは断じて許されない。

質問 国や米軍に対する抗議行動について伺う。

答弁 島袋市長 基地の整理縮小及び日米地位協定の抜本的な見直しを日米政府に継続して求めていく。

質問 市民集会等の開催について市長の考えを伺う。

答弁 島袋市長 議会の意見等を拝聴しながら慎重に判断する。

一 庁舎跡利用計画について

質問 庁舎跡利用のアイデア募集と内容について伺う。

答弁 喜納企画部長 提案者は7社で、与那城庁舎の優先交渉事業者の選定に向け、取り組んでいる。

質問 作業状況と今後のスケジュールについて伺う。

答弁 喜納企画部長 提案者のプレゼン審査をし、審査結果を庁議等に諮る。優先交渉事業者及び次点者を決定する。その後、住民・地域に説明していく。

二 子供の貧困について

質問 ①学習支援の取り組み②子ども食堂(仮称)の取り組み③事業の予算額④市民や企業からの寄附金の受け皿について伺う。

答弁 伊波こども部長 ①受託可能な事業者を公募。6月には選定の予定。月曜日から金曜日の午後4時から午後9時を予定。②いしかわ児童館、屋敷名児童館、みどり町児童センターにおいて実施している。③内閣府の沖縄子供の貧困緊急対策事業は6,162万5,000円を計上している。④沖縄県の動きを参考に考える。

三 勝連城跡周辺文化観光拠点整備基本計画から、琉球砕石工場の移転について

質問 現在の取り組み状況について伺う。

答弁 島袋都市建設部参事 一括交付金事業における予算の配分や勝連城周辺文化観光拠点整備のスケジュールの見直しから、平成30年以降に設定している。

四 勝連南風原685番地前の道路排水路整備について

質問 当局の考えを伺う。

答弁 宮城都市建設部長 低地帯で排水路が設置されていない。今年中に下流側の土地改良施設排水路内の土砂堆積のしゅんせつを行い、道路排水路整備を進めていく。

五 中学3年生の進路について

質問 平成28年3月時点の生徒数、卒業した生徒数、高校受験者数、高校合格者数、2次募集で受験した生徒数、2次募集の合格者数について伺う。

答弁 志堅原指導部長 生徒数は1,393人、卒業した生徒数は1,346人、高校合格者数は1,300人、2次募集で受験した生徒数121人、2次募集の合格者数は72人である。

質問 進学、就職をしていない卒業生への対応について伺う。

答弁 志堅原指導部長 4月以降に入学できる学校等の紹介や、うるま市就労センターの紹介などを行いたい。

六 幼稚園の給食について

質問 現在週3回の幼稚園の給食を、あと1回ふやすことはできないか伺う。

答弁 志堅原指導部長 1時預かり保育の開始に伴って、週3日の学校給食を実施しており、1時預かり保育利用園児669人に提供している。あと一日ふやすと1004人となり、給食の保管場所や衛生面の管理等に課題があり、実施は難しい。



- 一 庁舎跡利用計画について
- 二 子供の貧困について
- 三 勝連城跡周辺文化観光拠点整備基本計画から、琉球砕石工場の移転について
- 四 勝連南風原685番地前の道路排水路整備について
- 五 中学3年生の進路について
- 六 幼稚園の給食について

ひが  
比嘉 あつこ  
敦子



東浜 光雄

- 一 勝連南風原遊水池の環境整備について
- 二 市道2-7号線・1-21号線の環境整備について
- 三 屋慶名川・平田橋付近側面の川岸(屋慶名橋向け左側)への転落防護柵の設置について
- 四 教育隣組の結成について

一 勝連南風原遊水池の環境整備について

質問 南風原遊水池に廃タイヤ、倒木、粗大ごみ等の不法投棄がされ、景観が悪く悪臭が漂う劣悪な環境にある。早急に改善していく必要性を感じるが。

答弁 上間経済部長 関係課と調整をして早急に撤去していきたい。一部土砂が堆積しマンダロープ等が自生している箇所については水位調整機能の低下に繋がることから今後、しゅんせつを検討していきたい。

答弁 上門市民部長 悪臭に関しては畜舎等からの要因が大きいものと考えられるので関係部署と連携を図りながらパトロールを実施するなど対応を検討していく。

二 市道2-7号線・1-21号線の環境整備について

質問 市道2-7号線、1-21号線は平安名ワイトウイから浜屋入口の道路側面の雑草が繁茂しガードレールや側溝が見えない現状にある。その市道は交通量の多いところで対向車を避けるために側溝への脱輪やガードレールに接触するなどの事故が頻繁におき危険な状況にある。早急に除草作業を行い安全確保すべきだと考えるが。

答弁 宮城都市建設部長 現在の状況を確認しており、車両の交互通行にも支障があることから、今月中に

除草作業を進めたいと考えている。

三 屋慶名川・平田橋付近側面の川岸(屋慶名橋向け左側)への転落防護柵の設置について

質問 屋慶名川・平田橋付近側面の川岸(屋慶名橋向け左側)屋慶名2594の1番地から2598の2番地付近の転落防護柵が設置されていない状況にある。その場所は小さな子供たちが遊ぶ姿も見受けられ危険な現状にある。早急に転落防護柵の設置をするべきだと考えるが。

答弁 三浦水道部長 次年度設置に向けて、土地所有者の承諾と予算確保に努めたいと考えている。今回の議員提言による調査に基づき転落の危険性を踏まえ、転落防護柵の本設置までの間、仮設フェンス設置の手配を行っている。

四 教育隣組の結成について

質問 学校、家庭との連携がより身近で十分に図られ、学力向上対策の推進・実践がより効果的に実践され、成果の出せる環境の整備、つまり教育隣組の結成が必要だと考えるが。

答弁 志堅原指導部長 教育委員会としては学力向上推進協議会の取り組みを通して、学校、家庭、地域の教育力の向上を図るためにそれぞれが連携して取り組んでいる。今後はその連携を推進していくことが環境整備に繋がっていくものと考えている。



大城 直

- 一 道路行政について
- 二 観光行政について
- 三 基地関連対策について
- 四 教育行政について

一 道路行政について

質問 市道勝連2-52号線における水道管(本管)の整備について伺う。

答弁 三浦水道部長 当該道路は、平成33年度以降の計画となっている。

質問 この道路や学校周辺、要所に防犯灯及び監視カメラの設置ができないか伺う。

答弁 上門市民部長 設置場所の拡大については、地域、警察署、関係部署等と連携し、安全・安心なまちづくりを努めていく。

質問 今後の道路整備事業について伺う。

答弁 島袋都市建設部参事 今後は関係部署との連携をさらに密にし、可能な限り合理的な事業執行に当たりたいと考えている。

二 観光行政について

質問 観光振興ビジョンの次期計画について伺う。

答弁 上間経済部長 第2次観光振興ビジョンは、平成27年度から28年度にかけて一括交付金を活用し策定する。

質問 関係機関を集めてビジョンを策定することは可能か伺う。

答弁 上間経済部長 市民と観光関連業者、行政が一体で策定作業に取り組む考えである。

質問 海中道路を中心としたマリンスポーツの計画について伺う。

答弁 上間経済部長 第2次観光振

興ビジョン策定で検討したいと考えている。

質問 以前、宜野湾市から津堅島までのヨットレース、石川ビーチから津堅島までのサバニ帆走レースを提案したが、次年度の策定計画に盛り込むことは可能か。

答弁 上間経済部長 議員から御提言のありましたサバニ帆走レース、ヨットレース等についても、二つの振興イベントとして検討をさせていただきたい。

三 基地関連対策について

質問 午後10時以降の飛行騒音について伺う。

答弁 喜納企画部長 午後10時以降の飛行騒音の苦情は、沖縄防衛局を通して米軍へ申し入れを行っている。

質問 お墓参り等の基地内への立ち入りについて伺う。

答弁 喜納企画部長 地元住民がスムーズに基地内へ立ち入りができるよう沖縄防衛局、米側と調整していきたいと考えている。

四 教育行政について

質問 N高等学校と提携・活用した教育は可能か。

答弁 志堅原指導部長 本市教育委員会としましては、N高等学校と民間の教育機関を活用しての学習支援については、子供たち一人一人の多様な学びのつととして今後、県の動向も参考にしながら検討していきたい。



一 子供の貧困対策について

二 バス停留所への屋根つき待合所の設置について伺う

三 本市川田地域海岸で魚が大量に死んでいるのが発見され、県の衛生環境研究所が原因を調べているが結果報告について伺う

四 元海兵隊員の米軍属による遺体遺棄事件について伺う

きんじょう  
かなえ  
金城 加奈栄

一 子供の貧困対策について

質問 うるま市独自の計画の策定はあるのか伺う。

答弁 伊波こども部長 県内の市町村が地域の実情を踏まえた対策を企画、立案、実施できるような必要な情報提供に努め、今後の事業の実施課題として協議してまいりたい。

二 バス停留所への屋根つき待合所の設置について伺う

質問 一括交付金を活用し、屋根つきバス停留所を設置できないか。

答弁 上門市民部長 今後本市でも観光客などの利便性向上として一括交付金を活用した上屋整備が可能か関係各部署と調査・検討したい。

三 本市川田地域海岸で魚が大量に死んでいるのが発見され、県の衛生環境研究所が原因を調べているが、結果報告について伺う

質問 県の衛生環境研究所が原因を調べている報告書について伺う。

答弁 上門市民部長 県からの報告において農薬がへい死事故を引き起こした要因の一つである可能性が指摘されている。

質問 同じ事故が起きた場合、原因調査を行う期間中に、地域住民、自治会などに注意喚起を行っていただきたい。県へ要望できないか。

答弁 上門市民部長 事故発生後の原因調査における市民への注意喚起や情報提供のあり方などを保健所と連携し、当該水域の水質保全に取り組んでいきたい。

四 元海兵隊員の米軍属による遺体遺棄事件について伺う

質問 今回本市で痛ましい事件が日常生活の中で起こり、20歳の女性の夢も希望も奪い取った事件について、市長は元海兵隊員の米軍属による遺体遺棄事件についてどのような心境なのか。

答弁 島袋市長 安全・安心を基本に若者に魅力のあるまちづくりを進めてきた努力を無にする行為であり、断じて許されるものではない。

質問 市内で起こった事件、事故等について「うるま市と基地」にまとめられている。ありとあらゆる事件・事故が発生し、市民の生命と安全が脅かされており、記録されているだけで139件。うるま市議会による基地関係意見書及び決議が平成17年4月1日以降、53件の採択がある。数字に示された事件・事故について市長はどう受け止めているのか。

答弁 島袋市長 これまでの事件はまさにこれまでの沖縄の歴史を語る事だと思う。その事件のたびごとに県民は抗議の声を上げ、時代とともに少しずつ改善の方向にきたが、いまだその根本的な根っここの部分でまだ改善がされていない。根本にある日米地位協定の改定がされていないということに尽きると思う。

※その他、「待機児童について」質問しました。



一 平成30年の国民健康保険広域化について

二 うるま市子供の貧困対策について

三 公園事業について

四 経済環境について

なかむら  
まさと  
中村 正人

一 平成30年の国民健康保険広域化について

質問 広域化時に向けての取り組み状況について伺う。

答弁 上門市民部長 一般会計から法定外繰入控除後の実質的単年度収支は、平成25年度は12億4千万円の赤字、平成26年度は8億9千万円の赤字、平成27年度は5億1千万円の赤字になり、平成30年に向けては保険者支援制度や特別調整交付金などを活用し、収納率向上に向け改善に努力する。

質問 平成30年広域化に向けての予算が確保されているのか伺う。

答弁 喜納企画部長 一般会計への影響が懸念され、財政調整基金を備えて対応を予定している。

二 うるま市子供の貧困対策について

質問 定義について伺う。

答弁 伊波こども部長 日本では子供の貧困の定義が明記されていません。複数の指標を組み合わせて沖縄県子ども貧困対策計画に沿って関係部局と調整の上、事業の推進を図ります。

質問 貧困対策の予算と事業の内容について伺う。

答弁 伊波こども部長 沖縄子供貧困緊急対策事業で6,162万5千円であり、内訳としては、支援員6人分、学習支援事業・子ども食堂・ボランティア育成事業を計上し、また、沖縄県子ども貧困対策推進交付金は沖縄県全体で30億円の基金を設置

してうるま市の配分は6年間で1億8,580万円程度です。

質問 事業実施の内容について伺う。

答弁 伊波こども部長 教育の支援・生活支援・経済支援・就労支援・ひとり親支援など、専門部会を設置して全庁的に協議を深め事業を推進します。

三 公園事業について

質問 うるま市の公園整備事業と公園のない自治会について伺う。

答弁 島袋都市建設部参事 未整備の自治会は赤野区、天願区、大田区、兼箇段区、平良川区、志林川区、南栄区、城北区、嘉手苅区、山城区の10カ所が未整備地区です。整備方針については平成26年度に策定した公園整備プログラムに基づいて計画的に推進します。

四 経済環境について

質問 41市町村民の所得ランキングについて伺う。

答弁 上間経済部長 平成25年度の市町村民所得ランキングでうるま市は県内41市町村中39位で11市中11位と低迷している。市内純生産を見ると、第一次産業は県内4位、第二次産業は県内2位、第三次産業は県内4位であります。しかしながら、第三次産業では那覇市・浦添市・沖縄市との差が大きく、市民所得の低迷につながっています。



- 一 教育行政について
- 二 貧困対策について
- 三 基地行政について

伊盛 サチ子

一 教育行政について

質問 空調維持費補助一部廃止の対象施設について伺う。

答弁 赤嶺教育部長 幼稚園3園、小学校5校、中学校2校、計10校となっている。

質問 市の財政負担への影響額について伺う。

答弁 赤嶺教育部長 将来的には三千万円以上の影響額が想定される。

質問 補助継続への対応について伺う。

答弁 赤嶺教育部長 廃止の情報を受け、市長が沖繩県中部市町村会会長として、沖繩防衛局に要請を行っている。

質問 公共施設における学習室の設置について伺う。

答弁 赤嶺教育部長 生涯学習文化振興センターに専用学習室を予定しており、相当数の座席が確保できるものと考えている。勝連地区公民館への学習室の確保についても検討していきたい。

一 貧困対策について

質問 子供の貧困対策事業の取り組みについて伺う。

答弁 伊波こども部長 交付金の活用について、県の重点施策である就学援助事業の充実や放課後児童クラブの利用料負担軽減を図る事業への充当を視野に入れ、庁内で協議しているところである。

三 基地行政について

質問 米軍属による女性遺体遺棄事件について市長の見解を伺う。

答弁 島袋市長

被害女性の将来が奪われたことを思うと、同世代の娘を持つ親として大変心が痛く残念でならない。安全・安心を基本に、若者に魅力あるまちづくりを進めてきた努力を無にする行為で市民に大きな衝撃と不安を与えたことは断じて許されるものではない。

質問 基地があるゆえに起きた事件である。見解を伺う。

答弁 島袋市長 基本的には、基地の整理縮小、大幅な海兵隊の削減等々を訴えてきた。日米安全保障条約については容認の立場であるが、過重な基地負担の軽減は当然あるべきとの考えから、日米ロードマップ等で示された海兵隊の削減計画が実行されるべきである。今後とも議会と一体となって、事件・事故等に対して関係機関に訴え続けていく考えである。

質問 県民大会への参加について伺う。

答弁 島袋市長 経過と対応について見守っているところである。6月は県民にとって鎮魂の月と認識しており、さまざまな視点から考えていきたい。

質問 市民大会の開催について伺う。

答弁 島袋市長 遺族の皆様を初め、多くの市民の考え方があろう。市民議会の意見等を拝聴し、慎重に判断していくべきものと考えている。

※他に「福祉行政について」、「市民行政について」質問しました。



- 一 教育行政について
- 二 子供行政について
- 三 防災行政について
- 四 観光行政について

伊波 洋

一 教育行政について

質問 中学校の部活動と学力の相関について、部活動に加入する生徒は未加入の生徒に比べ、学校の定期テストの点数が高い傾向にあると報道されている。市内中学校の部活動加入部員数について伺う。

答弁 志堅原指導部長 市内全校生徒数4,032人中、2,440人が部活動に加入。加入率は市内10校で約60.5%になります。

質問 教育長としての思い、コメントをお願いします。

答弁 栄門教育長 自分のよいところを伸ばし、積極的に関心を広げ自主性や社会性を部活動から学んでほしい。

二 子供行政について

質問 うるま市子ども居場所づくり運営事業の経緯と経過について伺う。

答弁 伊波こども部長 本市の母子家庭の出現率は県内3位、市町村民平均所得は県内でも低い位置にある。子供の貧困対策は重要課題として位置づけている。本事業を活用することにより、居場所の提供、学習支援に加え、それぞれの児童に合った寄り添い支援を目指すところであります。

質問 対象者の取り決め根拠について伺う。

答弁 伊波こども部長 貧困世帯の子供で、ひとり親世帯、生活保護を含む生活困窮世帯、就学援助受給世帯の子供としている。

質問 事業の効果について伺う。

答弁 伊波こども部長 利用者を40

三 防災行政について

質問 防災補助金の増額について伺う。

答弁 喜納企画部長 自主防災組織への補助金は、うるま市自主防災組織育成事業補助金交付要綱に基づき予算の範囲内で交付している。平成29年度は、自主計画策定期の段階に結成されている自主防災組織に、予算の範囲内で交付したい。

質問 防災組織が防災訓練をした時に補助金の支給ができるか伺う。

答弁 喜納企画部長 補助対象経費は備品、食料、消耗品、講師謝礼金等で、要綱に基づき予算の範囲内で支援したい。

四 観光行政について

質問 民泊事業での旅館業許可申請事業の経過について伺う。

答弁 上間経済部長 関係者との意見交換を実施。旅館業法に定める簡易宿所営業許可の取得、食品衛生法施行条例に定める食品衛生責任者の講習の受講、防火機能の整備や資金の貸し付けを予定したが、準備の遅れや、支援体制が整わなかったことから見送る形となり、未執行の不用額で処理した。

※その他、「公共事業行政について」質問しました。



宮城 一寿

- 一 観光行政について
- 二 行政について
- 三 福祉行政について
- 四 行政全般について

一 観光行政について

**質問** 10年ぶりにクルーズ船が中城湾港へ寄港。中部広域市町村圏事務組合の取り組みと旅客ターミナル建設についても伺う。

**答弁** 上間経済部長 うるま市、沖繩市、北中城村の関係団体や総合事務局、県などの関係機関への連絡調整を行っている。旅客ターミナル建設は、現時点では大変厳しい。

**質問** 宮城島アクナ浜・ウクナ浜観光スポーツ道路整備を伺う。

**答弁** 宮城都市建設部長 アクナ浜は維持管理課で補修で対応。

**答弁** 上間経済部長 ウクナ浜整備は私有地が多く厳しい。

二 行政について

**質問** 中城湾東埠頭暫定供用開始に伴う本市の考えを伺う。

**答弁** 上間経済部長 中城湾港新港地区は、沖縄21世紀ビジョンにおいて産業支援港として位置づけられております。国際物流ターミナルの早期実現・定期航路の就航を踏まえた、さらなる物流機能拡充に向けた支援を、国・関係機関へ要請を行った。引き続き、立地企業の需要や整備状況を踏まえ、国・県と連携し、港のインフラ並びに物流機能の整備促進を図りたい。

**質問** 琉球海運(株)グループの中城湾港物流拠点進出に関し、本市の対応を伺う。

**答弁** 上間経済部長 県内最大級の物流センター整備計画が報道されており、来年度の完成を予定。本市としても企業支援に取り組み。

**質問** 物流拠点産業集積地域には燃料供給施設が必要。石油企業へのトップセールスに関し、市長の考えを伺う。

**答弁** 島袋市長 本市の企業発展と雇用創出に向けてのお話であればいつでも対応する。

三 福祉行政について

**質問** 津堅島を含めた5島には歯科医へ行けない高齢者が多く、歯科巡回治療ができないか伺う。

**答弁** 上門市民部長 国・県・歯科医師会及び関連機関と連携し対応するのが重要と認識している。

四 行政全般について

**質問** 具志川小学校職員室じゅうたん張替を伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 今夏休み期間中に実施予定。

**質問** 宮城島小中学校跡地デザイン・グループホーム開設を伺う。

**答弁** 上原福祉部長 平成29年度後半開設を目指す。

**質問** 津堅島ヤジリ浜浸食工事を伺う。

**答弁** 上間経済部長 ヤジリ浜浸食工事は今年度中に工事着手。

**質問** 伊計島防風林工事進捗を伺う。

**答弁** 上間経済部長 県中部農林土木事務所によると平成31年度工事完了予定。



永玉栄 靖

- 一 市民の健康管理・予防について
- 二 公園施設について
- 三 東海岸開発基本計画について

一 市民の健康管理・予防について

**質問** 特定健診の受診状況と夜間健診の実施で若い人の健診率状況を伺う。

**答弁** 上門市民部長 うるま市の特定健診の受診率は、平成26年度35.6%で前年度より2.8ポイント上昇。通常の健診と比較して夜間健診の方が若年者の受診率が高い傾向にあります。

**質問** 沖繩市では、人間ドックの対象年齢が35歳。うるま市でも35歳から対象にすることで市民の健康意識が高くなり、将来的に医療費の削減にもつながると考える。市の見解を伺う。

**答弁** 上門市民部長 人間ドック対象年齢を引き下げることで、市民の健康意識の向上、受診率の向上、医療費削減効果などの一定の効果が期待できる。精査及び予算などの総合的な観点から慎重に検討したい。

**質問** インフルエンザ予防接種について、沖繩市は自己負担無料。うるま市は自己負担千円となっている。市民より全額公費負担の意見があり、予防接種を受けやすくする体制について伺う。

**答弁** 伊波こども部長 今後、沖繩市を含めた近隣市町村の動向を踏まえながら自己負担のあり方について関係部局と検討していきたい。

**質問** 屋敷名公園施設の遊具の更新及びトイレの洋式への取り替えについて伺う。

**質問** 屋敷名公園施設について

**質問** 屋敷名公園施設の遊具の更新及びトイレの洋式への取り替えについて伺う。

**質問** 屋敷名公園施設の遊具の更新及びトイレの洋式への取り替えについて伺う。

二 公園施設について

**答弁** 宮城都市建設部長 今年度予定しております公園長寿命化対策支援事業において、老朽化した二連式シーソーやブランコの複合遊具施設、遊戯施設更新工事と合わせて和式から洋式へ取り替えることになっていきます。

**質問** ジャネーガマで発掘した調査物件の土器などの市民への展示・公開はいつ頃の予定か伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 展示会については、今年8月26日から11月25日まで与那城歴史民俗資料館で開催する予定。それに合わせ説明会も予定。

**質問** 文化財保護審議会に協議していくとのことですが、文化財指定は市の指定か県の指定か方向付けについて伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 屋敷名自治会から文化財指定の要請を受け、現時点では市の文化財指定に検討していきたい。

**質問** 地籍明確化作業について筆界未定地の処理、ジャネーガマ付近の処理の予算措置は来年度でできるか伺う。

**答弁** 喜納企画部長 所有者、占有者からの同意を得た段階で文化課とも協議・連携を密にし、予算化については、適時速やかに対応できるよう取り組んでまいります。

**質問** 屋敷名公園施設の遊具の更新及びトイレの洋式への取り替えについて伺う。

**質問** 屋敷名公園施設の遊具の更新及びトイレの洋式への取り替えについて伺う。





名嘉眞 宜徳

- 一 合併10年の検証について
- 二 電力小売り全面自由化の取り組みについて
- 三 伊計島のホテルによる温泉・水性ガスの発掘について

一 合併10年の検証について

質問 合併協定52項目の達成状況、新市建設計画に掲げた主要事業の実施状況を伺う。

答弁 喜納企画部長 合併協定52項目の全てについて、具体的に検証したことはない。新市建設計画については、旧2市2町の実施計画を基に108の事業を掲げ、ほとんどの事業に着手している。未実施事業は伊波城跡歴史公園整備事業、楚南開発プロジェクト、道の駅整備事業、最終処分場建設事業、移動図書館整備事業である。

質問 合併特例債の4地区ごとの活用状況を伺う。

答弁 喜納企画部長 平成27年度末で具志川地区約12.2億円(36.8%)、石川地区約57億円(17.2%)、勝連地区約26億円(7.9%)、与那城地区約14億円(4.2%)である。

質問 与那城・勝連庁舎の跡利用について伺う。

答弁 喜納企画部長 与那城庁舎跡利用の優先交渉事業者の選定に向けて取り組んでいる。石川庁舎の跡利用については、民間主体と行政主体の両面から再度検討していく。勝連庁舎については取り壊しの方向で検討している。

二 電力小売り全面自由化の取り組みについて

質問 現在の状況を伺う。

答弁 上間経済部長 うるま市石川にある電源開発株式会社において、新電力

に売電している。

質問 新会社から販売される電気は、現在より安価になると思う。市民が活用するために積極的な利用の取り組みをお願いしたいが、この件について伺う。

答弁 上間経済部長 電源開発の担当者に伺ったところ、新電力事業者の裁量によるもので、うるま市民という限定は厳しいとのこと。引き続き検討したい。

三 伊計島のホテルによる温泉・水性ガスの発掘について

質問 現在どのような状況か伺う。

答弁 上間経済部長 地下1135メートルで自噴による源泉が出た。地中の温度は55度、地上での温度は46度となっている。現在、温泉用の配管をホテルへ引き込む工事を完了している。10月以降に新たな温泉施設の建設を予定している。

質問 水性ガスの発掘について県の状況を伺う。

答弁 上間経済部長 水溶性天然ガスの良好な生産性が期待できる試掘対象候補地域として本島南部及び宮古島を選定している。

質問 うるま市の島嶼地域においても試掘するよう県へ要請してはいるかがか。

答弁 上間経済部長 中部地区については、良好な生産性が期待されなかったことから選定されなかった。現在進められている事業の成果が得られることが重要である。成果を踏まえ必要に応じた対応を検討していく。



平良 榮順

- 一 環境行政について
- 二 道路行政について
- 三 ふるさと応援寄附金について
- 四 公園整備について
- 五 闘牛振興について

一 環境行政について

質問 キャンプコートニー内タワーハウジング空調室外機からの騒音対策について伺う。

答弁 喜納企画部長 沖縄防衛局によると、高層住宅の改修工事も完了し、2基の室外機も稼働している。騒音測定を行える環境に至ったことから、実施時期について市及び関係自治会と調整を行う予定とのこと。

質問 平成25年度概算要求されているFIP事業で対応できるか。

答弁 喜納企画部長 米側がFIP事業による整備を希望すれば、採択に向け調整していきたいとのこと。

二 道路行政について

質問 みどり町2-33号線の整備について伺う。

答弁 宮城都市建設部長 新庁舎東側の交差点から県道8号線に向けた80メートルの区間を行う。残りは年次に維持補修を行う。

質問 県道224号線天願地域の防犯灯設置について伺う。

答弁 上門市民部長 防犯灯設置事業は市自治会長連絡協議会へ補助するものであり、設置箇所は各自治会で決定する。

三 ふるさと応援寄附金について

質問 納税者への返礼品等のシステム等について伺う。

答弁 喜納企画部長 専門の業者に委託し、寄附金額に応じた市の特産品を贈る予定。返礼品として選定される条件は、①市の魅力を伝える商品②う

るま市で生産・製造・加工しているもの③市内の原材料を使用しているもの④安定的供給が可能なもの⑤関係法規を遵守し違反していないもの。市内から特産品事業者を募集する予定。

質問 ガバメント・クラウド・ファンディングについて伺う。

答弁 喜納企画部長 自治体が特定の目的のため実施するクラウド・ファンディングのことで、ふるさと納税の制度を活用して実施する。

四 公園整備について

質問 市民広場の現在の面積を伺う。

答弁 島袋都市建設部参事 7,400㎡で従前と同面積である。

質問 夜間照明の点灯について伺う。

答弁 島袋都市建設部参事 午後10時まで点灯する。

質問 丘部分をフラットにすることや、十字路角の石垣の撤去について伺う。

答弁 島袋都市建設部参事 丘部分や石垣はステージと一体に利用できる形状で活用できるように修繕したい。

質問 みどり町3自治会長との意見交換、要請書への回答について、早期に対応していただきたい。

答弁 島袋都市建設部参事 早急に協議、回答する。

五 闘牛振興について

質問 闘牛団地の建築について伺う。

答弁 上間経済部長 課題の後継者育成、飼育環境の改善の効果を検証し、市闘牛組合連合会、関係者の意見を踏まえ検討する。



一 図書館司書について  
 二 市費事務・用務員について  
 三 うるま市中学校高等学校進学率及び皆出席賞について

またよし  
**又吉 法尚**  
 のりひさ

**一 図書館司書について**  
**質問** うるま市における本務職員率を伺う。

**答弁** 志堅原指導部長 小学校26校中、本務8人、嘱託職員18人、本務職員の割合は30.8%となっている。

**質問** 今後の本務職員率の向上についての考え方を伺う。

**答弁** 志堅原指導部長 学校図書館司書職員の本務採用につきましては、その職務の果たす役割は大きいと考えており、長期的な視野から職員配置を行っていききたい。

**質問** 現在18人いる嘱託職員の勤務時間について伺う。

**答弁** 志堅原指導部長 勤務時間は午前9時から午後4時までの一日6時間、週30時間の勤務となっている。

**質問** 私の知る限り、子供たちが8時15分までに登校するのに対し、図書室の先生が9時に出動してくる姿は一度も見たことがない。今後も嘱託職員の出退勤時間の変更がないのか。また、時間外勤務に対してきちんと時間外手当を支給して対応していく予定がないか伺う。

**答弁** 志堅原指導部長 時間外手当につきましては、規則を踏まえ今後調整・検討したい。

**二 市費事務・用務員について**  
**質問** 他市と比べ、給与を含めた待遇面についてうるま市の現状を伺う。

**答弁** 志堅原指導部長 本市の市費事務臨時職員の賃金は月額6,400

円、用務員臨時職員は時給774円となっている。他市と比べ、給与を含めた待遇面についてですが、賃金は本島8市の一般事務及び用務員とも月額5,890円から6,500円、時給760円から839円となっており、通勤手当を支給している市は5市、期末手当については、ほぼ同条件となっている。

**質問** 通勤手当を支給している市が5市、期末手当の支給が3市ある中、うるま市はどちらも支給がないのが現状である。今後、通勤手当期末手当を支給していく考えがないか。

**答弁** 志堅原指導部長 他市の状況を踏まえ、今後関係部署と調整・検討を図る。

**三 うるま市中学校高等学校進学率及び皆出席賞について**  
**質問** 放課後塾の開設について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 現在、放課後子ども教室推進事業は小学校16校、中学校5校で実施しており、学校支援地域本部事業は小学校14校、中学校7校で実施している。今年度から土曜日の教育支援体制等構築事業は小学校2校、中学校1校で実施予定となっており、今後は全校で学習支援ができるように3事業の充実を図っていく。

※その他、「道路整備及び信号機設置」「基地問題」「保育問題」について質問しました。



一 赤道小学校校舎全面改築事業について  
 二 生涯学習・文化振興センター建設事業について  
 三 子供の貧困対策について  
 四 具志川総合体育館でのフットサル競技利用について  
 五 米軍属による女性暴行殺人事件に抗議する市民集会の開催について

なかほと  
**仲程 孝**  
 たかし

**一 赤道小学校校舎全面改築事業について**  
**質問** 現在の進捗状況を伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 今年度基本設計及び実施設計業務を7月以降に発注する予定である。

**質問** 今回、改築を行う校舎をはじめ、既存の体育館との位置関係や、全体の配置計画の内容、現在の状況、旧赤道保育所跡地との一体的な活用についてどのように検討なされたものか伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 基本設計及び実施設計の中で、旧赤道保育所跡地を含め、基本調査の結果を踏まえて、校舎や園舎の配置及び既存体育館との連携等、位置関係を十分検討していききたい。

**二 生涯学習・文化振興センター建設事業について**  
**質問** 事業の進捗状況について伺う。

**答弁** 宮城都市建設部長 事業全体の完成は平成29年1月末を予定している。

**質問** 供用開始の具体的な日程について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 平成29年4月を予定している。

**三 子供の貧困対策について**  
**質問** 子供の貧困対策に特化した、第三者を含めた市民会議を創設し、様々な支援の方法や市民への理解を促す議論を深めてみてはと考えるが。

**答弁** 伊波こども部長 先週末設立された沖繩子どもの未来県民会議の動向を踏まえ、今後、有識者等の第三者を含めた委員会や市民会議等の創

設については検討していききたい。

**四 具志川総合体育館でのフットサル競技利用について**  
**質問** フットサル競技での借用申し入れがあった場合の対応について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 現在フットサル競技での施設利用については、ドーム使用を誘導している。

**質問** 愛好家レベルを超えた競技としてのフットサル使用の借用申し入れ等があった場合の対応について当局の考え方を伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 具志川総合体育館におけるフットサル競技での使用については防護対策を施すことにより可能と考えているので、所定の手続を経て、使用団体と調整を図りながら対応していききたい。

**五 米軍属による女性暴行殺人事件に抗議する市民集会の開催について**  
**質問** 被害女性への追悼と日米地位協定の抜本的な改定を求めるうるま市独自の市民集会を開催すべきと考えるが、当局の見解を伺う。

**答弁** 喜納企画部長 御遺族の皆様に対する配慮や市議会の意見等も尊重しながら、慎重に対応する必要があると考えている。

**質問** 市長自らが実行委員長となり、うるま市独自の市民集会を開催することについて市長の見解を伺う。

**答弁** 島袋市長 行政としての事件の関係者ご遺族の皆様に対する配慮や、議会の意見等も参考にしながら、今後、慎重に考えたい。



- 一 人事行政について
- 二 観光物産行政について
- 三 環境行政について
- 四 畜産振興について

こうち まさかず  
幸地 政和

一 人事行政について

**質問** 本市の臨時職員及び非常勤職員の給料、報酬額について増額改正する必要があると考えるが。

**答弁** 天願総務部長 保育士・幼稚園教諭、技能職の嘱託職員について報酬の見直しを行った。その他の職種についても他市の状況を勘案しながら検討してまいりたい。

**質問** 臨時職員と非常勤職員に対する通勤手当の支給方法は条例で定めると支給できますか。

**答弁** 天願総務部長 臨時職員は通勤手当、非常勤職員は費用弁償として支払う場合は、条例、規則の改正が必要となる。

**質問** 臨時職員と非常勤職員に通勤手当を支給すべきと思います。早期に条例を整備して適正に支給する意向について伺う。

**答弁** 天願総務部長 支給要件や財政的負担を考慮しながら、今後前向きに検討してまいりたい。

二 観光物産行政について

**質問** 沖縄めんそーれフェスタ2016が東京池袋サンシャインシティで開催されています。本市もこの事業に積極的に参加すべきと考えますが、見解を伺う。

**答弁** 上間経済部長 観光物産協会や商工会と情報を共有しながら前向きに検討してまいりたい。

三 環境行政について

**質問** うるまハブ酒、うるまハブ革製品のブランド化及び工房化の施策について伺う。

**答弁** 上間経済部長 酒造業者や観光物産協会、商工会と情報収集するとともに民間事業者で製造できるのであれば、どのように差別化を図ることができると検討させていただきたい。

**質問** うるま市ハブ捕獲計画及び駆除対策の強化策について伺う。

**答弁** 上門市民部長 沖縄県ハブ対策事業基本計画に基づき、効果的な実施計画の立案や外来種防除の手法について調査・研究を深めていきたい。

四 畜産振興について

**質問** 高騰する子牛価格の市場価格を考えた場合、肉用牛生産拡大強化事業は継続事業として今後も実施する必要がありますか、見解を伺う。

**答弁** 上間経済部長 事業継続については、一括交付金あるいは他の補助金メニューも含め、財源の調整を図りながら前向きに検討してまいりたい。

**質問** 子牛生産拠点産地を目指すため、肉用牛生産振興計画は重要である。肉用牛生産振興に対する御所見を伺う。

**答弁** 上間経済部長 肉用牛生産振興について農業振興ビジョンの中で振興策を明示してまいりたい。



- 一 子供の貧困対策と計画の実施状況について
- 二 公職選挙法改正に伴う、校内等での「政治的活動」に禁止・制限等があるか
- 三 米軍航空機騒音は学びの阻害とも言われている。今回の空調補助廃止問題等のうるま市の対応は

みやざき ちようせい  
宮里 朝盛

一 子供の貧困対策と計画の実施状況について

**質問** 子供の貧困対策と計画の実施状況を伺う。

**答弁** 伊波こども部長 貧困対策支援員を児童家庭課へ4人、教育委員会指導課へ2人配置予定。子ども食堂は、みどり町児童センター、いしかわ児童館、屋慶名児童館で実施。学習支援事業の居場所づくり事業は市内3カ所予定。ボランティア等育成事業については情報収集に努めている。交付金についてはうるま市は6年間で1億8,580万円程度。

**質問** 居場所づくりの運営実施可能な業者募集の内容について伺う。

**答弁** 伊波こども部長 居場所の提供、学習支援、調理・食事の提供を含めた生活指導など、それ相当の経験のある事業者を想定。

**質問** 市独自の予算の考えについて伺う。

**答弁** 伊波こども部長 基金事業の終了後も視野に入れた事業の展開も考え、財政部局と調整し今後図っていく。

**質問** 公職選挙法改正に伴う、校内等での「政治的活動」に禁止・制限等があるか伺う。

**答弁** 親田選挙管理委員会事務局長

二 米軍航空機騒音は学びの阻害とも言われている。今回の空調補助廃止問題等のうるま市の対応は

文科科学省は高校生の政治活動を学校外では学業に支障のない範囲で認めると方向転換を行い、また教育基本法を踏まえ、生徒たちの放課後や休日の、校外での政治活動や選挙運動は容認。校内での政治活動は制限、または禁止するとされる。

**質問** 今回の空調補助一部廃止問題等のうるま市への影響について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 平成27年度防音事業関連維持費補助金は39施設で1億3千万円。その内廃止対象校は幼稚園3園、小学校5校、中学校が2校の計10校で、過年度実績3,256万円となり、将来的にも3千万円以上の影響額が想定される。

**質問** 教育費の予算が大きく影響して、予算確保の考え方について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 平成28年度以降に新たに実施設計を行ったものが廃止対象になるため、当面は影響があるわけではない。中部市町村会、市町村教育委員会連合会、沖縄地区防音事業連絡協議会の関係団体と連携し、防衛施設周辺防音事業補助金交付要綱に基づく3級及び4級の防音工事に係る維持費補助の見直しについて、沖縄防衛局へ要請を行った。

文部科学省は高校生の政治活動を学校外では学業に支障のない範囲で認めると方向転換を行い、また教育基本法を踏まえ、生徒たちの放課後や休日の、校外での政治活動や選挙運動は容認。校内での政治活動は制限、または禁止するとされる。



たかえす けんじ  
高江洲 賢治

- 一 公園整備について
- 二 E M活性液の無償配布事業について
- 三 米軍属による女性暴行殺人事件について

一 公園整備について

**質問** 県道75号線からの進入道路の計画について、今後の状況について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 江洲第2公園への進入道路につきましては、平成27年度の概略設計において、4通りの案について事業費の算出を実施し、事業化の段階で最終案を決定していきたい。

**質問** 江洲第6公園予定地は、江洲自治会の中心部にあり、現在草木が繁茂しておりますが、その後の整備計画について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 現時点では具体的な整備計画等はございませんが、今後、市の財政状況や他事業との関連などを総合的に勘案し、事業化の可能性について検討したい。

二 E M活性液の無償配布事業について

**質問** E M活性液の無償配布事業の継続を自治会長連絡協議会から陳情書が提出されており、今後とも無償配布の継続ができないか伺う。

**答弁** 上岡経済部長 E M活性液の無償配布につきましては、経過措置として現在も行っております。市から自治会等への無償配布は現在考えてお

りません。しかしながら、現段階においても13自治会がE M活性液を提供企業まで出向き、自ら供給を受けている現状もあります。環境を所管する部署とも調整を行いつつ、検討してまいります。

三 米軍属による女性暴行殺人事件について

**質問** 6月17日に名護市で約900人、6月19日には那覇市の奥武山総合運動場で6万5千人余の県民が集まり、元海兵隊員による残酷な蛮行を糾弾！被害者を追悼し、海兵隊の撤退を求める県民大会が開催されましたが、うるま市での彼女の追悼集会を開催する考えはないか、市長に伺います。

**答弁** 島袋市長 行政としても事件のご遺族の皆様へのご配慮、そしてまた市民の間にもさまざまな意見がございます。本市としてもその点も十分に検討していただく必要があるかと思っております。

一、環境行政について

**質問** 平成24年から4年間の業務委託にも関わらず契約途中に変更契約もなのまま事業継承契約を他者と結んだ行為に関して非常に疑問を覚える。事業継承範囲を証明できる物証もない中、会社設立3年以上との実績も引き継いだとの判断にも不信感を覚える。それは、うるま市契約規則、権利義務の譲渡等、第13条契約担当者、契約の相手方に契約によって生ずる権利若しくは義務又は契約の目的をいかなる方法をもってするを問わず第三者に譲渡し、承継し、一括して下請若しくは委任し、又は担保に供させるように契約してはならない。」とあり、うるま市契約規則第13条、権利義務の譲渡等のために照らし合わせると、業務委託期間中の平成27年3月8日に交わされた事業継承証明書の契約は、うるま市契約規則第13条に明らかに抵触すると思われる。この契約規則の権利義務の譲渡等、第13条は、行政が委託先に対して第三者へ勝手に権利や義務、契約の目的の譲渡、承継、一括下請や委任、又は担保に供させないための条例である。

今回の事業継承契約や合意の締結については、契約規則第13条に抵触しているか伺う。

一、環境行政について



しもじゅう まさひろ  
下門 勝

**答弁** 上門市民部長 同条に規定する契約とは第2条第3号の定義にあるとおり、市を当事者の一方とする契約のことであり、平成27年3月8日に交わされた事業継承証明書の契約は民間・企業間であるため、これに抵触するものではない。

**質問** 間違いないか伺う。

**答弁** 上門市民部長 同条に規定する契約とは第2条第3号の定義にあるとおり、市を当事者の一方とする契約のことであり、平成27年3月8日に交わされた事業継承証明書の契約は民間・企業間であるため、これに抵触するものではない。

**質問** 今の解釈には大きな誤りがある。例えば行政がT社に委託をする場合に、T社が勝手なことができないように縛る為の条例であるからである。もう一度確認します。

**答弁** 上門市民部長 平成24年から平成27年の契約期間に対する権利を譲渡、承継、又は担保に供される契約ではないと理解している。なお、顧問弁護士に確認しております。

※他に「教育行政」「福祉行政」について質問しました。



- 一 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について
- 二 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について
- 三 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について
- 四 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について  
宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

一 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

二 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

三 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

四 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

五 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

六 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

七 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

八 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

九 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

十 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

十一 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

十二 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

十三 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

十四 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について



- 一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について
- 二 勝連城跡整備計画での南風原区の道路整備について
- 三 宮里児童公園について
- 四 認可地縁団体が所有する不動産に係る登記について
- 五 県内学校・保育所空調設備補助廃止について
- 六 子供のインフルエンザ予防接種について
- 七 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

二 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

三 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

四 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

五 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

六 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

七 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

八 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

九 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十二 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十三 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十四 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

二 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

三 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

四 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

五 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

六 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

七 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

八 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

九 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十二 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十三 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十四 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

二 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

三 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

四 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

五 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

六 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

七 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

八 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

九 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十一 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十二 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十三 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

十四 川田公園及び同区海岸線の害虫駆除と整備について

質問 最大限の補償に努めるべきだが、この件について伺う。

質問 南風原地区内の農道から県道16号線へ通る階段状の通学路は高低差が厳しく手摺もない状態である。整備計画の中で安全対策は可能か伺う。

質問 子供のインフルエンザ予防接種について、子ども貧困対策支援金より予防接種の負担軽減策はできないか伺う。

質問 この事故に対する島袋市長の所感とお見舞いをいただきたい。

質問 47年前の計画面積の内、3分の1が未整備となっている。地権者への説明はなされたのか。

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について、市景観条例及びうるま市開発行為指導致導要綱について

質問 指摘した手続が市民の負担になっているという事であり、うるま市開発行為指導致導要綱でも当該面積を1,500㎡以上に見直しを実施したように、うるま市景観条例の当該面積についても同様に見直しの検討をしていただきたい。

質問 川田公園の雨水排水対策について伺う。

質問 地元の有志の名義で登記されている土地財産について、自治会への変更が難航している。地方自治法第260条の38について伺う。

質問 三浦水道部長 今後も事故に遭われましたご本人やその家族と連絡をとりながら、最大限の補償が受けられるよう、迅速に交渉を行いながら賠償請求の事務手続を進めていききたい。

質問 勝連城跡整備計画での南風原区道路整備について

質問 認可地縁団体が所有する不動産に係る登記について

質問 島袋都市建設部参事 届け出対象面積につきましてはご提言にありますように、開発行為指導致導要綱との整合性などの観点から、見直し作業において検討したい。

質問 勝連城跡整備計画について伺う

質問 伊波こども部長 子供の予防接種助成事業は、現在おたふくかぜを対象としている。インフルエンザには対応していない。

質問 島袋市長 本市の管理する屋敷名川の管理不十分により発生いたしました今回の転落事故につきまして、大変遺憾に思っており、心からお見舞い申し上げます。今後は施設管理を徹底し、事故の再発防止に努めます。

質問 島袋都市建設部参事 勝連半島車両進入困難は解消されるものと考えらる。

質問 志堅原指導部長 県教育委員会を、市PTA連合会等を介して呼びかけていく。

質問 島袋都市建設部参事 勝連半島車両進入困難は解消されるものと考えらる。

質問 上門市民部長 平成27年4月より施行された規定で、個人名義でも実質認可地縁団体が所有・管理してきた土地は一定の要件を満たせば所有権登記ができる内容となっている。今後制度の周知を図る。

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について

質問 宇具志川32番地Yさん宅隣接道路に関する事項について



- 一 2013年度市町村民所得(県民所得)の概要について
- 二 「つるま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業について
- 三 国の沖縄子供の貧困緊急対策事業について
- 四 県の子供の貧困対策について
- 五 住環境の整備について

おくだ おさむ  
奥田 修

一 2013年度市町村民所得(県民所得)の概要について

**質問** 一人当たりの県民所得は、前年度比4.1%増、復帰後最高を更新した。本市も3.8%の増となっている。要因を伺う。

**答弁** 上間経済部長 第2次産業が31.4%増、特に建設業が34.2%増、製造業も県内3位の規模である。企業誘致活動等が進んだ効果と考える。雇王者報酬、財産所得、企業所得がそれぞれ増加した。

**質問** 第1次、第3次産業とその後の動態・数値目標の取り組みを伺う。

**答弁** 上間経済部長 第1次は14.8%、第3次は2.8%の伸び、景気、失業率、求人倍率も復帰後最高値を更新しており、所得向上が期待できる。これまでの活動等を検証し「市産業振興計画」を平成33年度の5年間とし、終了年次には、県全体平均を目標とし、達成に向け取り組み、市民所得の向上につなげて行く。

二 「つるま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業について

**質問** 島しょ地域移住・定住者向け情報整備事業の進捗状況と見通しについて伺う。

**答弁** 喜納企画部長 内閣府に実施計画と地域再生計画を申請した。9月上旬頃に採択の可否が決まる。実施はその後となる。本事業の重要性から、不採択の場合は、他の財源活用も検討する。

三 国の沖縄子供の貧困緊急対策事業について



- 一 下原スポーツ広場について
- 二 教育行政について

しみず たかし  
喜屋武 正伸

一 下原スポーツ広場について

**質問** 進捗状況について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 全体面積のうち、Bブロック公式テニスコート1面、トイレなどを含む千平方メートルが完成し8月から供用を予定している。

**質問** 今後の計画について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 今後はスリーオンスリーバスケットコート、イベント系多目的広場、スポーツ系多目的広場、園路、駐車場などの整備を行い、スポーツ広場全体が完成する。

**質問** 運営管理について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 工事完了後は、塩屋自治会において、里親制度を活用した管理運営を行っていきたい。

二 教育行政について

**質問** 高江洲小学校・幼稚園の工事の進捗状況について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 校舎及びプールについては平成28年3月18日に完成。すでに供用を開始している。

**質問** 通学時間帯の安全確保について伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 重機車両等の乗り入れについては、朝の通学時間帯

を避けるとともに、乗り入れ箇所には警備員を常駐させている。

**質問** 校内の樹木の撤去は学校との相談で行うと考えるがそれについて伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 学校敷地内の既存の樹木36本中28本を撤去し、桜・クロキなどの計8本は学校敷地内に移植をして樹木の状態がよければ、再移植する予定である。

**質問** 運動場には水銀灯があるが移動の計画を伺う。

**答弁** 赤嶺教育部長 運動場の水銀灯、防球ネット等の整備計画については、散水設備、防球ネット、LED外灯、飼育小屋等を今年度中に整備したい。



一 臨時福祉給付金事業の概要と取り組みについて

二 「地域包括ケアシステム」構築の推進状況と取り組みについて

三 障がい者入所施設の整備状況と障がい者雇用拡充への取り組みについて

四 教職員の年齢構成比と教職員研修について

佐久田 悟

一 臨時福祉給付金事業の概要と取り組みについて

質問 臨時福祉給付金事業の申請手続が本庁舎だけでなく各出張所でも実施できれば、お年寄りの方々にとっては便利だと考えるが見解を伺う。

答弁 上原福祉部長 郵送による申請と窓口で行うという事で、本庁舎での取り組みとなっている。

質問 申請手続期間に間に合わなかった方々への対応や一人暮らしの方々への対応について伺う。

答弁 上原福祉部長 やむをえない事情がある場合は、一カ月程の猶予を持ち、訪問・指導、案内を行い支給率の向上に努めたい。

二 「地域包括ケアシステム」構築の推進状況と取り組みについて

質問 地域包括ケアシステムについて、高齢者だけでなく子供や障がい者も対象として取り組めないか。

答弁 上原福祉部長 関係部署と勉強会や情報の共有化を図り、今後の検討課題と考えている。

質問 地域包括ケアシステム構築に向けて、ケアマネージャー、保健師等の人材確保の取り組みについて伺う。

答弁 上原福祉部長 現在は深刻な人材不足には陥ってないと考えているが、本格的にスタートした場合、それらの対策も同時に講ずる必要があると考えている。

質問 各地域の自治会と連携を図りながら、地域社会が持っている福祉機能の役割と居場所をどのように確保しているのか。

答弁 上原福祉部長 地域の人材を活

用していくことが重要で、高齢者自身も地域の担い手として社会参加できる機会をふやしていく取り組みを推進していく。

三 障がい者入所施設の整備状況と障がい者雇用拡充への取り組みについて

質問 大型商業店舗内等、障がい者の方々が働けるスペースの確保等、民間企業への働きかけも重要だと考えるが見解を伺う。

答弁 上原福祉部長 働けるスペース確保について、経済部と連携し民間企業へ働きかけたい。

答弁 上岡経済部長 ハローワークと連携し、企業に対して制度の周知を行い、障がい者雇用を推進していくよう働きかけていきたい。

質問 障がい者の居住サポートについて、行政側が保証人の役割を担うような自立支援対策ができないか伺う。

答弁 上原福祉部長 うるま市障がい者自立支援協議会の設置を行い、関係機関との連携や入居者の家賃を保証する制度活用等について検討を進めていく。

四 教職員の年齢構成比と教職員研修について

質問 うるま市の教職員年齢構成比と臨時教員の割合について伺う。

答弁 志堅原指導部長 本市教職員年齢構成比は、20代が14%、30代が29%、40代が38%、50代が16%、臨時教員の割合は小学校23%、中学校25%となっている。

※その他、「選挙における投票率向上と投票環境整備推進への取り組みについて」質問しました。



一 自主防災組織について

二 文化財について

伊波 良明

一 自主防災組織について

質問 既存の自主防災会活動やその支援体制を伺う。

答弁 喜納企画部長 現在、63自治会中28自治会で結成され、訓練や活動を通して意識の高揚が図られていると考える。訓練指導や備蓄食料品の提供等で、連携を図りながら支援を実施している。

質問 自主防災会の運営が自治会活動に過重負担にならないか伺う。

答弁 喜納企画部長 活動計画は組織に任せており、自治会活動に過重な負担となっていないものと考えている。本市も運営に協力し、訓練計画書や報告書作成のサポート等積極的に連携を図りたいと考える。

質問 自主防災会運営に対する予算や結成の推進に対し、今後の取り組みを伺う。

答弁 喜納企画部長 運営資金等については、今後取り組む中で、課題等を検証したいと考える。未結成の自治会に防災組織の必要性を説明し、災害時における共助の意識高揚を図ることとしている。

二 文化財について

質問 国・県・市指定文化財の違いや、その管理運営等について伺う。

答弁 赤嶺教育部長 国にとつて価値の高いものを国指定。それ以外で重

要なものを県指定。それ以外の重要なものを市指定という。現在本市には国指定4件、県指定7件、市指定39件の文化財と、国登録文化財1件の51件が指定、登録されている。また管理については、法律や条例に基づき所有者が管理することを規定している。運営については、主だった指定文化財の環境整備を行っている。

質問 所有者のメリットについて伺う。

答弁 赤嶺教育部長 税制面での優遇措置がある。また、指定に当たっては所有者の同意を取りつけているので理解は得られていると考える。

質問 優遇措置の現状を伺う。

答弁 天願総務部長 史跡及び建造物等の土地に関する文化財は31件だが、市・県所有の8件と字所有の18件は固定資産税は非課税。個人所有の5件のうち2件が墓で非課税で3件については減免申請書の提出がなく、課税である。

質問 ふるさと納税を活用し、文化財の保全保護のための寄附金を募ることとはできないか伺う。

答弁 喜納企画部長 寄附者の意向を反映するために、使途指定を定める条例の制定に取り組んでいるので文化財の保全・保護にも活用が可能だと考えている。



- 一 経済振興について
- 二 県道事業について
- 三 防災について

とくだ まさひとのぶ  
徳田 政信

一 経済振興について

**質問** 豊原・前原複合施設計画の調査結果について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 土地利用状況など11項目について調査し、用途地域指定原案の検討まで行っている。

**質問** 今後のスケジュールについて伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 平成30年度には用途地域を指定する計画だが、手続に要する期間の短縮等を図りたい。

**質問** 経済部局との調整が今どのように進んでいるか。

**答弁** 島袋都市建設部参事 手続が円滑に進捗するように各関係部局と連携を密にし、取り組んでいく。

**質問** 商工業研修施設建設について伺う。

**答弁** 上間経済部長 平成26年11月27日に商工会館建設支援の要請があった。

**質問** 要請にどのように対応したか伺う。

**答弁** 上間経済部長 商工会館の施設機能を満たす研修施設について検討している。

**質問** 防衛省の民生安定事業を活用すれば対応できるか伺う。

**答弁** 上間経済部長 議員提案の防

衛省等の補助を前提に調査したい。

**質問** 今後のスケジュールについて伺う。

**答弁** 上間経済部長 本市の実施計画に採択される必要があり、平成30年度以降の事業実施が想定される。

二 県道事業について

**質問** 勝連半島南岸道路整備事業の進捗状況について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 本年度から予備設計に着手しており、平成30年度の事業採択に向け、手続を進めているとのこと。

**質問** 県道224号線拡張整備事業の進捗状況について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部参事 平成27年度末の進捗率は45.2%で、今年度は起点側の一部を9月ごろに工事着手予定であるとのこと。

三 防災について

**質問** 豊原地内高江洲中学校北側の被害状況を把握しているか。

**答弁** 宮城都市建設部長 位置指定道路上に土砂が流出している状況を確認している。

**質問** 行政も許可した以上、強力な指導体制をとってきたか。

**答弁** 宮城都市建設部長 今後とも管理者に対して良好な維持管理に努めるよう厳しく指導を行っていききたい。

《 H28.6月定例会傍聴人数 》

6月 8日	3人
13日	1人
15日	11人
16日	1人
17日	2人
20日	1人
21日	2人
22日	1人
24日	2人
28日	0人
合計	24人

議会傍聴を歓迎



議場の案内図

議会傍聴の際には、議場傍聴席入口(5F)で受付してから入場してください。本会議は午前10時より開会されます。市民の皆様はの議会傍聴を歓迎いたします。



平成28年5月第104回うるま市議会(臨時会)議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
報告第3号	専決処分の報告について(生涯学習センター建設工事(電気))	市長	5月18日	報告
報告第4号	専決処分の報告について(生涯学習センター建設工事(機械))	//	//	//
報告第5号	専決処分の報告について(高江洲幼稚園増改築工事(建築))	//	//	//
報告第6号	専決処分の報告について(高江洲小学校屋内運動場増改築工事(建築))	//	//	//
承認第2号	専決処分の承認について(うるま市税条例の一部を改正する条例)	//	//	承認
承認第3号	専決処分の承認について(行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例)	//	//	//
承認第4号	専決処分の承認について(うるま市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	//	//	//
議案第45号	平成28年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	//	//	原案可決
議案第46号	教育委員会委員の任命について	//	//	同意
議案第47号	生涯学習センター建設工事(建築)請負契約についての議決内容の一部変更について	//	//	原案可決

平成28年5月第105回うるま市議会(臨時会)議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
発議第7号	米軍属による女性死体遺棄事件に関する意見書	喜屋武力 議員他9名	5月24日	原案可決
発議第8号	米軍属による女性死体遺棄事件に関する抗議決議	//	//	//

米軍属による女性死体遺棄事件に関する抗議決議

4月28日から行方不明になっていた本市在住の20歳の女性が、5月19日恩納村の雑木林で遺体となって発見された。県警は同日、死体遺棄の容疑で、嘉手納基地で働く元海兵隊員で米軍属の男を緊急逮捕した。その後、容疑者は暴行や殺害についても供述しているという報道があった。

今回の事件は、将来に夢を抱く若い女性の尊い命を奪うという極めて残虐で凶悪な事件であり、親族や友人、関係者、さらに市民、県民に大きな衝撃と不安を与えるとともに深い悲しみと激しい怒りの声が上がっている。

沖縄県民は、戦後70年を経た今もなお、基地があるがゆえに多くの犠牲と過重な負担を強いられており、今年3月にも米軍人による女性暴行事件が那覇市で発生したばかりである。

本市議会は米軍人・軍属等による事件・事故等が発生する度に、日米両政府に対して再発防止策と綱紀粛正を訴えてきたにもかかわらず、またしても市民が犠牲となる凶悪事件が発生したことは断じて許せるものではなく、激しい憤りを覚える。

日米両政府は、こうした凶悪な事件が、戦後70年余も幾度となく繰り返されている事態を重く受け止め、これ以上の沖縄県民の犠牲を断ち切るべく、実効性ある抜本的な対策を講じるべきである。

よって、うるま市議会は、市民並びに県民の人権、生命、財産を守る立場から、今回の米軍属による女性死体遺棄事件に関し、渾身の怒りを込めて厳重に抗議するとともに、下記の事項を早急に実現されるよう強く要求する。

記

1. 遺族への謝罪並びに完全な補償を行うこと。
2. 日米両政府は、米軍人・軍属等の綱紀粛正と人権教育を徹底的に図るとともに、実効性のある抜本的な再発防止策を講じ公表すること。
3. 日米地位協定に規定されている米軍属の管理体制と責任の所在を明らかにすること。
4. 基地の整理・縮小を含めた日米地位協定の抜本的な見直しを行うこと。

以上、決議する。

平成28年5月24日

沖縄県うるま市議会

【あて先】

米国大統領 駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事

【意見書あて先】

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策担当大臣  
外務省沖縄担当大使 沖縄防衛局長

同日、正副議長、議会運営委員長、基地対策特別委員会委員で、在沖米国総領事館、外務省沖縄事務所、沖縄防衛局へ抗議要請行動を行いました。

## 平成28年6月第106回うるま市議会定例会議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
報告第7号	平成27年度うるま市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	市長	6月13日	報告
報告第8号	平成27年度うるま市公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	//	//	//
報告第9号	平成27年度うるま市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	//	//	//
報告第10号	平成27年度うるま市土地開発公社事業報告及び決算報告について	//	//	//
報告第11号	平成28年度うるま市土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告について	//	//	//
報告第12号	放棄した私債権の報告について(住宅使用料等)	//	//	//
報告第13号	専決処分の報告について(車両事故)	//	//	//
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について (松堂勝雄氏、根川富子氏)	//	6月28日	適任
議案第48号	平成28年度うるま市一般会計補正予算(第1号) (補正額:403,600千円 補正後予算:52,510,099千円)	//	//	原案可決
議案第49号	平成28年度うるま市介護保険特別会計補正予算(第1号) (補正額:2,910千円 補正後予算:9,231,702千円)	//	//	//
議案第50号	平成28年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (補正額:5,300千円 補正後予算:22,334,263千円)	//	//	//
議案第51号	うるま市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例 (会議の名称を変更するための条例改正)	//	//	//
議案第52号	うるま市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 (保育所型事業所内保育事業所の乳児室の面積を変更するため及び「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令」の施行による条例改正)	//	//	//
議案第53号	うるま市私債権管理条例の一部を改正する条例 (不良債権の縮小を目的として、債権放棄の事項を追加するための条例改正)	//	//	//
議案第54号	高江洲小学校屋内運動場増改築工事(建築)請負契約についての議決内容の一部変更について (変更前金額:519,212,160円 変更後金額:535,834,440円)	//	//	//
議案第55号	天願小学校校舎及び水泳プール増改築工事(建築)請負契約についての議決内容の一部変更について (変更前金額:1,202,580,000円 変更後金額:1,228,483,800円)	//	//	//
議案第56号	勝連小学校仮設校舎建設工事(建築)請負契約について (契約金額:161,017,200円)	//	//	//
発議第9号	甲子園をめざす高校野球沖縄大会に影響を及ぼす女性遺体遺棄事件に対する県民大会の会場変更等を求める意見書	中村 正人 議員他9名	6月13日	//
陳情第31号	EM活性液の無償配布事業継続に関する陳情書	うるま市自治会長連綿留議会議長 奥村晴彦(徳重浜自治会)	6月28日	採択

## 議会事務局からのお知らせ

市民への情報提供及び利便性の向上を図るため、インターネットによるライブ中継及び録画中継を実施しておりますので、お知らせ致します。

なお録画中継の配信は、当該本会議終了後1週間以内に配信する予定です。



**議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧(平成28年6月定例会)**

議案番号	件名	議決結果	公明		かけはし				いぶきの会					新政クラブ					共産		希望		名嘉真 宜徳						
			仲本辰雄	比嘉敦子	大城直	平良順	玉榮次	伊波良明	中村正人	徳田政信	松田久男	又吉尚	仲程孝	荻堂盛仁	高江洲賢治	宮里朝盛	東浜光雄	金城勝正	喜屋武力	佐久田悟	幸地政和	喜屋武正伸		下門勝修	奥田一男	西野政善	大屋サチ子	伊盛加奈栄	金城洋
議案第9号	甲子園をめざす高校野球沖縄大会に影響を及ぼす女性遺体遺棄事件に対する県民大会の会場変更等を求める意見書	可決 16:13	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議 長	×	×	×	×	×	×

※議長は採決に加わりません。 ○…賛成、×…反対、退…退席、欠…欠席、不…不在

**甲子園をめざす高校野球沖縄大会に影響を及ぼす  
女性遺体遺棄事件に対する県民大会の会場変更等を求める意見書**

県内の高校球児の夢や目標である甲子園をめざす沖縄県大会が平成28年6月18日(土)から7月17日(日)までの間、県内4会場で開催されます。

選手や監督を始め、指導者及び父母にとっては高校野球の集大成であると同時に、県民も球児たちと共に夢を追い、沖縄県を挙げて活躍を期待するものである。更に、沖縄セルラースタジアム那覇は高校球児の聖地でもあり、この場所で一度でも試合を行いたい夢の球場でもあります。

しかしながら、既に予定されていた高校球児の夢を反故にして、一民間団体の要請を最優先にした事は、公共施設の管理運営上、大きな問題であると認識している。この事によって、沖縄セルラースタジアム那覇で予定されていた試合を他球場に変更を余儀なくされる状況になった。

沖縄県高等学校野球連盟も大会に賛同しているとの報道だが、その趣旨の大会には、県民や多くの団体も賛同する事はごく当たり前のことであります。

残虐な事件に対する抗議の県民大会を開催することは当然であるが、しかしながら、この県民大会は趣旨、日時、場所等を十分に検討し、多くの県民が参加できる大会にするべきである。

よって、うるま市議会は今回のように、甲子園をめざす高校球児に影響を及ぼさない会場や日時等について、支障なく大会が開催される事を下記の通り強く要請する。

記

- 1、県民大会の会場変更  
平成28年6月13日

沖縄県うるま市議会

あて先

沖縄県知事 沖縄県教育長 那覇市長

うるま市議会だより(第44号)に掲載致しました「議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧(平成28年(2016年)2月定例会)」において、所属党派等に誤表記がありましたので、下記のとおり訂正してお詫び申し上げます。

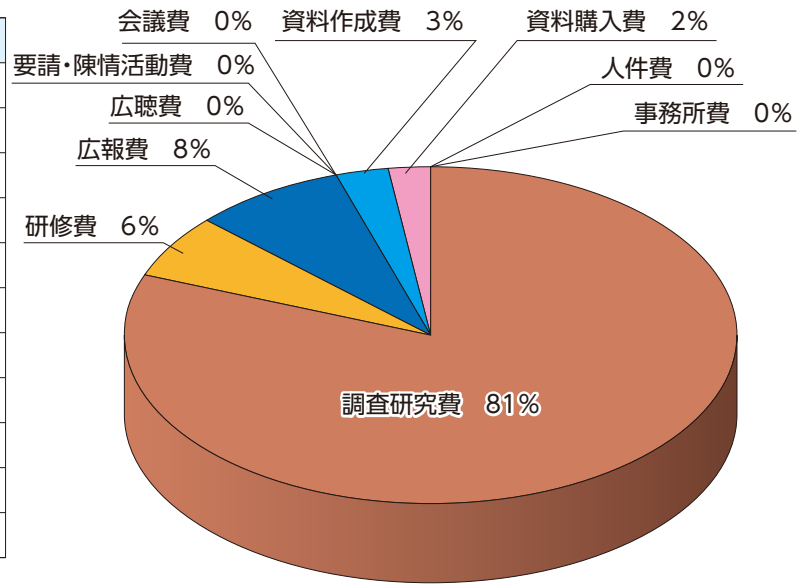
**議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧(平成28年(2016年)2月定例会)**

議案番号	件名	議決結果	公明		かけはし				いぶきの会					新政クラブ					共産		希望		名嘉真 宜徳						
			仲本辰雄	比嘉敦子	大城直	平良順	玉榮次	伊波良明	中村正人	徳田政信	松田久男	又吉尚	仲程孝	荻堂盛仁	高江洲賢治	宮里朝盛	東浜光雄	金城勝正	喜屋武力	佐久田悟	幸地政和	喜屋武正伸		下門勝修	奥田一男	西野政善	大屋サチ子	伊盛加奈栄	金城洋
議案第11号	平成28年度うるま市一般会計予算	可決 27:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	×
議案第26号	組織機構の改編に伴う関係条例の整理に関する条例	可決 26:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	×	×	○	○	○	○
議案第30号	うるま市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	退	退	○	○	○	○
議案第31号	うるま市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	退	退	○	○	○	○
議案第33号	うるま市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決 26:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	×	×	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。 ○…賛成、×…反対、退…退席、欠…欠席、不…不在

# 平成27年度政務活動費の使いみち

項目	金額	構成比
調査研究費	5,716,229	80.9%
研修費	389,446	5.5%
広報費	533,130	7.5%
広聴費	20,520	0.3%
要請・陳情活動費	400	0.0%
会議費	0	0.0%
資料作成費	236,211	3.3%
資料購入費	145,504	2.1%
人件費	0	0.0%
事務所費	22,523	0.3%
合計	7,063,963	100.0%



## 主な調査・研修状況(期日順)

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

会派名(参加人数)	場所	期日	目的
新政クラブ(8人)	岩手県大船渡市、一関市、盛岡市	H27.8/4～8/7	○大船渡魚市場建設事業について ○移住定住環境整備事業について ○合併事業の概要について
新政クラブ(6人)	神奈川県横須賀市、厚木市・東京都内閣府、財務省	H28.2/1～2/4	○地域の架け橋 横須賀ステーションについて ○ビッグデータを活用したデータヘルス計画事業について ○権利擁護支援センター事業について ○軽減税率制度の内容と課題について ○沖縄子供の貧困緊急対策事業について
新政クラブ(6人)	沖縄県石垣市	H28.3/24～3/26	○「JA石垣牛」ブランド化への取り組みについて ○名蔵ダムの概要、役割、用水計画について ○「竹富町まちおこし事業」への取り組みについて
いぶきの会(6人)	香川県高松市・高知県高知市・徳島県小松島市	H27.8/4～8/7	○高松市中心市街地活性化基本計画について ○桂浜公園整備基本構想について ○高知市津波避難計画について ○ペーパーレス議会の取り組みについて
いぶきの会(7人)	東京都荒川区、内閣府・栃木県宇都宮市	H28.1/25～1/28	○荒川区子どもの貧困対策について ○宇都宮・道の駅るまんちゅ村について ○子供の貧困対策に関する大綱について ○まち・ひと・しごと創生総合戦略について
いぶきの会(6人)	沖縄県南大東村	H28.3/24～3/25	○南大東村における製糖事業について ○海塩・にがり関連商品研究開発について ○サトウキビによるラム酒関連商品の製造、販売について
かけはし(6人)	石川県金沢市	H27.11/16～11/18	○金沢の食文化の推進及び振興に関する条例について ○金沢市における市民参加及び協働推進に関する条例について
かけはし(7人)	三重県伊勢市	H28.1/25～1/27	○伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンについて ○行政サービスコスト集について
かけはし(7人)	東京都内閣府	H28.3/21～3/23	○一億総活躍社会事業について ○子供の貧困対策事業について
希望(4人)	津堅島	H27.6/9～6/10	○平成26年度「津堅島」島おこし支援事業進捗状況確認及び今後の課題について ○津堅小中学校の現状確認及び要望についての意見交換 ○イモソウムシ根絶事業についての意見交換
希望(4人)	福岡県飯塚市・熊本県球磨町、熊本市	H28.2/2～2/4	○小中学校一貫校額田校 再編整備計画について ○「田舎体験交流館さんがうら」について ○産業廃棄物処理施設(有)オー・エス収集センター視察研修
希望(4人)	伊是名村、伊平屋村	H28.3/22～3/24	○経済・観光振興について ○伊是名・伊平屋両村の架橋建設に向けての取り組みについて ○伊平屋空港建設に向けての取り組みについて
希望(1人)	栃木県宇都宮市、国土交通省	H28.3/27～3/29	○L R T(次世代型路面電車)導入計画について ○これからのまちづくりと公共交通機関について
公明(1人)	岩手県大船渡市、一関市、盛岡市	H27.8/4～8/7	○大船渡魚市場建設事業について ○移住定住環境整備事業について ○合併事業の概要について
公明(1人)	東京都墨田区(KFCホール)	H27.11/16～11/18	○第17期 自治政策講座in東京 「今日的課題に応える自治体・議会をめざす」
公明(1人)	福岡県博多区	H28.1/26～1/28	○人口減少時代における地域再生in博多 「政策づくりのポイントと企画部門の強化」、「シティセールス、シティプロモーションの潮流」について
日本共産党(1人)	福岡県、(福岡国際会議場)・宮崎県(健康管理システム研究所)	H27.5/18～5/20	○第32回市町村議会議員研修会 「地方創生に地方自治体はどう対処すべきか」、「議会改革の先進例の実践報告」、「転換期の医療と介護—自治体の政策課題」、「地域経済振興と自治体政策の課題」、「弱者救済対策システム」について
日本共産党(2人)	京都府(京都JA会館)	H28.2/19～2/21	○第40回自治体政策セミナーin京都 「地方創生政策の本質と地域再生の方向」、「地方創生とコンパクトシティ」、「TPPと地域経済・自治体」について

### ・政務活動費について

政務活動費とは、地方自治法第100条第14項、第15項及び第16項の規定に基づき、議会の活性化や議員の政策形成能力等の向上、市政に関する調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として交付されているものです。

うるま市では、「うるま市議会政務活動費の交付に関する条例」・「うるま市議会政務活動費の交付に関する規則」(例規検索可)に基づき、会派又は無所属議員に対し、一人当たり月額2万円を交付しています。

また、政務活動費の使途基準を定め、領収書等の証拠書類の写しを添えた収支報告書の提出を義務付け、透明性を高めるとともに、情報公開にも対応しています。

**【9月定例会は9月14日(水)から開会を予定しております】**